



2026 年 7 月 30 日

各 位

会 社 名 大 倉 工 業 株 式 会 社
代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 執 行 役 員
福田 英司
(コード番号 4221 東証プライム市場)
問 合 せ 先 取 締 役 常 務 執 行 役 員
コーポレートセンター財務・経営管理担当
田中 祥友
(TEL 0877-56-1111)

業績予想の修正及び配当予想の修正に関するお知らせ

当社は、2026 年 7 月 30 日開催の取締役会において、最近の業績の動向を踏まえ、2026 年 2 月 12 日に公表した 2026 年 12 月期の通期の連結業績予想及び配当予想を下記のとおり修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正について

(1) 2026 年 12 月期連結業績予想数値の修正 (2026 年 1 月 1 日～2026 年 12 月 31 日)

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1 株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前 回 発 表 予 想 (A)	98,000	6,500	6,700	4,300	380.66
今 回 修 正 予 想 (B)	103,000	8,500	8,700	5,750	508.63
増 減 額 (B - A)	5,000	2,000	2,000	1,450	
増 減 率 (%)	5.1	30.8	29.9	33.7	
(ご 参 考) 前 期 実 績 (2 0 2 5 年 1 2 月 期)	86,658	6,185	6,428	3,815	335.29

(2) 修正の理由

2026 年 12 月期通期の連結業績予想につきましては、合成樹脂事業において株式会社フジコーを連結子会社化したことなどにより売上高は増加する見込みです。利益面においても、合成樹脂事業で原料価格が急上昇しているものの、価格改定や生産性の向上などによるコスト削減に努めたことなどにより、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益は、いずれも前回発表予想を大きく上回る見込みです。

業績動向等を精査し、今後、修正が必要となった場合は、速やかに開示いたします。

2. 配当予想の修正について

(1) 修正の内容

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期 末	合 計
前 回 予 想 (2026 年 2 月 12 日発表)	円 銭 —	円 銭 110.00	円 銭 —	円 銭 110.00	円 銭 220.00
今回修正予想			—	130.00	240.00
当 期 実 績	—	110.00 (普通配当 83.00) (特別配当 27.00)			
前 期 実 績 (2025 年 12 月期)	—	95.00 (普通配当 83.00) (特別配当 12.00)	—	100.00 (普通配当 85.00) (特別配当 15.00)	195.00 (普通配当 168.00) (特別配当 27.00)

(2) 修正の理由

当社は、剰余金の配当につきましては、株主還元を経営上の最重要課題の一つと考え、業績や事業の将来展開に必要な備えなどを総合的に勘案し、安定的な配当を行うことを基本方針とし、連結自己資本配当率（DOE）3.0%以上かつ、配当性向 30%以上としております。また、中期経営計画(2027)期間中は特別配当を実施し、連結自己資本配当率（DOE）4.0%水準の配当を行うこととしております。

この方針のもと、通期の業績見通しや財政状況を総合的に判断し、2026 年 12 月期期末配当を前回予想の 110 円から 20 円増配し、1 株につき 130 円に修正いたします。この結果、当期の年間配当金は中間配当金の 110 円と合わせて 1 株当たり 240 円となります。

（注）上記の業績予想につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後の様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以 上